



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

4月、新年度が始まり何だかウキウキする気分になりますね。いろんなところでピカピカの一年生が、ワクワクドキドキしていることでしょう。

人権センターの職員も「今年度は町民の皆さんへどんなことを発信していこうか」とワクワクドキドキしています。人権・同和問題について、町民の皆さんと一緒に学んでいこうと思いますので、よろしく願いいたします。



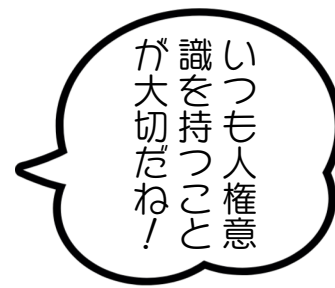
■「気づき」って大事！

直木賞作家である乃南アサさん著作の「しゃぼん玉」という本をたまたま見つけたので読みました。小さい頃から愛情に飢え、自暴自棄になった主人公が犯罪を繰り返すのですが、逃亡先である宮崎県の奥深い山で偶然出会った老婆と村の人たちとの関わりの中で気持ちに変化が表れ、更生してまたその村へ戻ってきたいと思えます。そして、罪を償ったあと、本当に戻ってくるのです。その主人公を村の人たちが温かく迎えてくれ、誰もが笑顔になる話です。

2017年には映画化され、主人公は私の好きな「林 遣都さん」。老婆役は「市原 悦子さん」。映画は観ずとも本を読み進めるごとに、その場面が目には浮かび胸が熱くなりました。

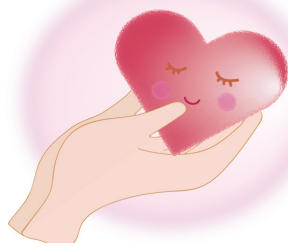
人にはそれぞれいろんな人生があるけれど、人との出会いによって変わることができるんだと改めて思いました。

人権も同じではないかと思えます。自分では気づかないうちに人を傷つけているかもしれないけど、そのことに気づいた時、人は変わることができるのではないかと感じました。過去の間違いや過ちを問うよりも気づいた今、これからの生き方の方が大切なのではないかと思えます。「気づき」って大事ですね。



■よろず(何でも)相談、いつでも受けています！

誰だって、多かれ少なかれ悩みはあるものです。相談できる人がいたり、話を聴いてくれる人がいるなら安心です。でも、誰にも相談できずに抱え込んでいる人にとってはしんどいものです。自分だけで考えて解決できれば大丈夫ですが、考えても答えが出ず苦しい時は、一人で抱え込まず話してみませんか。一緒に考えましょう。



もちろん、お聴きしたことは口外しませんし秘密は守ります。
人権センターでいつでも受け付けております。
電話での相談でも構いません。お待ちしております。

桂川町人権センター ☎65-1187